T 5 Ewing の装置による Young 率の測定

専攻	班番号	学籍番号	氏名	講義日
題(1)Yo	ung 率を説明も	:よ。		
			無脳と記ます	- 7
			課題を記入す	5
	□ □ 解答を記 <i>〕</i>	しする		
	一	() 0 0		
	(注) 目底。	e J. A.A. p. 12 1 E	ロが 1 /0 和南ルヨコ	
	一 住/ 取仏	ごも A4 レホート/	用紙 1/2 程度は記入	
	課題を記入す	する		
題(2)	以下の実験デー	·タを用いて、次の^	ページの※を作成せよ。	
B	. II a as = balait i			
重 M=600g	に対する試料	棒の中間点の降下量		
20. @	++h.+.2°).2	2 知然 1. 1 一司 1	<u></u>	
_		を解答として記入 ましの「レポート		 記入して提出しない。
	ル母天駅相等 中の計算式も		佐山川枫」に 旦抜	記入して提出しない。
	11の目光がで			_
ung 率				
n 20 €	(本地内だけ)	も個グレレイコス	ナ フ	
_		を解答として記入 妻」の「レポート		記入して提出しない。
	中の計算式も		近山川机」「巨」	
-				_
			 引用した文	献を記入する
考文献				
* * * * *	* * * * * * *	* * * * *		

注)1枚でレポート内容が収まらない場合、2枚目以降は市販のA4レポート用紙に記入すること。